

貧困率15・7% 生活保護の捕捉率アップを



漢人明子(みどり・市民)

●日本の貧困率は15・7%、OECD30か国中ワースト2位と発表された。貧困を社会の問題として再発見することは重要。生活保護は対象者の内8割、市内では4千人が受けていない。最低限度の生活保障制度であるにもかかわらず誤った認識により申請しにくい実態がある。(ア)誤解を解き捕捉率を上げないか。(イ)制度周知のパンフレット作成を

福祉保健部長 (ア)多重債務や自殺防止のためにも周知や啓発に努める。(イ)研究する。貧困率54・3%のひとり親家庭支援のために(ア)制度広

報のパンフレット作成を。(イ)ひとり親ホームヘルプサービスの委託を市内NPOに。子ども家庭部長 (ア)作る。市長 (イ)検討する。官製ワーキングプア改善のため、早急な実施に向けて協議のペースアップを。総務部長 職員団体と協議会を設置した。可能なものは順次導入していく。

市長 官製ワーキングプアを小金井の制度に対して言うのは非常に違和感がある。後期高齢者医療の葬祭費について質問し、火葬のみでも対象との答弁がありました。

介護施策の 拡充のために



紀 由紀子(公明党)

●24時間待ったなしの在宅介護の現場では、介護している家族が、様々な問題と直面している。孤立化を防ぎ、介護施策の拡充を行っていくことが大事であると考える。(ア)相談窓口の拡充。(イ)介護予防の取組として『小金井さくら体操』の実施を拡充すべき。(ウ)高齢者虐待の防止。(エ)認知症サポーターの養成を全職員に広げないか。(オ)介護者家族の支援として家族会を立ち上げないか。

福祉保健部長 (ア)相談件数は、非常に増えている。介護福祉課や地域包括支援センタ

1での相談窓口を幅広く行っていることの周知に努めたい。東京都で365日夜間休日も「高齢者安心電話」事業があるため、市報で広報をと思つている。(イ)4つの会場で約100名の参加で体操教室を行っている。効果が上がったとの声をいただいている。会場の確保に努め、更に発展させていく。(ウ)継続的な相談や家族への介護支援で虐待の防止に努めたい。(エ)前向きに検討する。(オ)いつでも相談できる仲間がいることが大切だと思つている。その観点を取り入れたい。

『赤ちゃんの駅』の周知。

赤ちゃんの駅』の周知。

学童保育所は 子ども大切な居場所



片山 薫(みどり・市民)

●小金井の学童保育所は、他市からも参考にされるような質の高い保育を実践してきた。社会状況が変化し働く親が増え学童の需要が高まる中、経費削減のための民間委託を性急に進めるのではなく、運営基準に沿った大規模化への対応、子どもにも親にとつてもホッとできる居場所にしていくことが必要である。(ア)民間委託の検討状況は。(イ)大規模化している、さくらなみ学童への対応は。子ども家庭部長 (ア)22年度中と考えている。今後、運営協議会で相談していく。(イ)学

校や外の施設を使えないか検討中。●子どもの権利に関する条例」を子ども自身とおとなに広げていくためには、子どもや市民にもパンフレット作成に参加してもらい、一緒に広報にかかわってもらうことが必要である。(ア)市民参加でパンフレットを作成しないか。(イ)今後の広報計画は。子ども家庭部長 (ア)庁内検討部会で、もみながら現在作成中。市民参加も必要があれば。(イ)学校や各施設に配付する。5月の子ども週間周知を図る。

田頭祐子(みどり・市民)

阪神淡路大震災の犠牲者は女性の方が千人も多かった。老朽化した木造住宅に住む高齢女性が最も多く犠牲となった。また被災後は女性や子どもへの性虐待を含むDV被害も多発した。災害問題は女性問題であり格差問題である。(ア)防災計画策定には人権尊重の視点を持つ女性を多く登用せよ。(イ)避難所の設営・運営に女性リーダーも置かないか。(ウ)避難所のバリアフリー対策は。(エ)災害時には女性や子どもへの暴力が増加する事への認識と相談体制の確立は。総務部長 (ア)防災関係の会

議に今後は女性委員を選びたい。関係機関と連携しニーズに添ったものを作成したい。(イ)男女共同参画、災害時要援護者への配慮を踏まえ対応したい。(ウ)公立保育園や障害者福祉センターがバリアフリーを備えた二次避難所になる。今後は社会福祉施設の指定を拡充したい。(エ)過去の教訓として認識している。各施設の性質に合わせ対応したい。その他、給水拠点である浄水所の緊急対応、防災公園での雨水利用の井戸や路地尊の設置、又、公共施設での石けん使用の徹底を訴えた。

防災対策に女性・子ども も・災害弱者の視点を



田頭祐子(みどり・市民)

議に今後は女性委員を選びたい。関係機関と連携しニーズに添ったものを作成したい。(イ)男女共同参画、災害時要援護者への配慮を踏まえ対応したい。(ウ)公立保育園や障害者福祉センターがバリアフリーを備えた二次避難所になる。今後は社会福祉施設の指定を拡充したい。(エ)過去の教訓として認識している。各施設の性質に合わせ対応したい。その他、給水拠点である浄水所の緊急対応、防災公園での雨水利用の井戸や路地尊の設置、又、公共施設での石けん使用の徹底を訴えた。

議に今後は女性委員を選びたい。関係機関と連携しニーズに添ったものを作成したい。(イ)男女共同参画、災害時要援護者への配慮を踏まえ対応したい。(ウ)公立保育園や障害者福祉センターがバリアフリーを備えた二次避難所になる。今後は社会福祉施設の指定を拡充したい。(エ)過去の教訓として認識している。各施設の性質に合わせ対応したい。その他、給水拠点である浄水所の緊急対応、防災公園での雨水利用の井戸や路地尊の設置、又、公共施設での石けん使用の徹底を訴えた。

議に今後は女性委員を選びたい。関係機関と連携しニーズに添ったものを作成したい。(イ)男女共同参画、災害時要援護者への配慮を踏まえ対応したい。(ウ)公立保育園や障害者福祉センターがバリアフリーを備えた二次避難所になる。今後は社会福祉施設の指定を拡充したい。(エ)過去の教訓として認識している。各施設の性質に合わせ対応したい。その他、給水拠点である浄水所の緊急対応、防災公園での雨水利用の井戸や路地尊の設置、又、公共施設での石けん使用の徹底を訴えた。

議に今後は女性委員を選びたい。関係機関と連携しニーズに添ったものを作成したい。(イ)男女共同参画、災害時要援護者への配慮を踏まえ対応したい。(ウ)公立保育園や障害者福祉センターがバリアフリーを備えた二次避難所になる。今後は社会福祉施設の指定を拡充したい。(エ)過去の教訓として認識している。各施設の性質に合わせ対応したい。その他、給水拠点である浄水所の緊急対応、防災公園での雨水利用の井戸や路地尊の設置、又、公共施設での石けん使用の徹底を訴えた。

議に今後は女性委員を選びたい。関係機関と連携しニーズに添ったものを作成したい。(イ)男女共同参画、災害時要援護者への配慮を踏まえ対応したい。(ウ)公立保育園や障害者福祉センターがバリアフリーを備えた二次避難所になる。今後は社会福祉施設の指定を拡充したい。(エ)過去の教訓として認識している。各施設の性質に合わせ対応したい。その他、給水拠点である浄水所の緊急対応、防災公園での雨水利用の井戸や路地尊の設置、又、公共施設での石けん使用の徹底を訴えた。

貫井南、前原地域の ココバス運行の改善を



板倉真也(日本共産党)

●野川・七軒家循環を1時間3本に増車を。(イ)貫井前原循環を朝7時台から運行させるための工夫を。都市整備部長 (ア)地域交通会議で協議に入っている。どのような改善がとれるのかというところで、もう少しお時間を頂きたい。(イ)前原小学校

付近を除けば比較的道路幅もあり、早朝運転も可能なコピーサービスマン収入が7万6千円程度。マロンホールでは支出が約14万円、収入は7万8千円程度。西之台会館は、設置スペースの問題や費用対効果の問題など総合的に判断して、設置を見送っている。

ここで明確に答弁できる段階でない。できるだけ早く決定したい。(イ)建設場所が決定してから国分寺市と同等の立場で設置する。

可燃ごみ処理について 公募債による緑の保護



斎藤康夫(市民会議)

●新ごみ処理施設建設場所の候補地は、市民検討委員会において、市長が「可能性があるから諮問した」行政の責任で行うとの発言により、二枚橋焼却跡地に決定した。しかし、その後2009年2月までに建設場所として正式に決定することができず、混

乱を極めている。(ア)二枚橋衛生組合の解散が12月の時点で足並みが揃っていない。いつまでに建設場所を決めれば来年4月以降のごみ処理を他市にお願いできるのか。(イ)処理方式を決定する市民検討委員会と専門家委員会はどのような形態でいつ設置するのか。ごみ処理施設担当部長 (ア)

害時の帰宅困難者や要援護者のマニユアルを早急に作成すべきではないか。(イ)災害時に機敏に対応するため、図上訓練の実施を行わないか。(ウ)本庁舎が防災センターの位置づけであるが、不十分である。早急に対応を考えないか。総務部長 (ア)関係機関と協議していききたい。マニユアル作成も早急に検討したい。(イ)図上訓練は消防署と連携し、できるところから実施したい。(ウ)小金井市の実態に合ったものを要求したい。

防災計画について問う



森戸洋子(日本共産党)

●税収が落ち込む中で、来年度予算編成の最中であるが、長期計画や財政計画にない都市計画道路の拡幅が進められようとしている。連雀通りの拡幅工事は2億7千万円の負担、東小金井駅北口3・4号線は26億円の事業である。どのように財源を捻出するの

か。(イ)住民が納得していない連雀通りの拡幅事業は強行すべきでないが、どうか。企画財政部長 (ア)国・都の支出金等の活用を図り、一般財源の支出を抑えたい。

都市整備部長 (イ)2016年度完成予定だが、地元住民とは誠心誠意話し合いたい。●防災計画について、(ア)災